

HAPPY MEDIA 春のお出かけに♪ なばなの里、全日本うまいもの祭招待券など、読者90名様にプレゼント!!



2024

4

vol.146

FREE ¥0

地域みっちゃく生活情報誌®

東証・名証 [証券コード: 2139]

【守山区エリア】 発行部数 68,200部

無料各戸配布 67,150部 無料設置1,050部

守山フリモ

春ランチ!

Spring lunch catalog

～編集室おすすめ11店舗をご紹介～

Cafe+Dining Sayu / F.D.LABO / egao café

絆洋食店 / MOGU-te / 木こり家 守山店

めるたん 守山店 / おむすびころりん / ZU-CCOTTO

ベーカリーレストラン サンマルク 尾張旭店

ピッツェリア マリノ 尾張旭店

Happy
Lunch time



巻頭特集

守山区の文具メーカー 株式会社デビカ



おどろぐばこに 夢をつめて

よいこのおどろぐばこの
らいおんグッズを読者プレゼント!

特別企画

- 外でおうちで春を味わう 春美味
- ここに注目 習い事と学習塾
- 地元の求人情報が満載! まちJOB ~まちジョブ~

45TH
CHUCO
since 1978

おどろぐばこに夢をつめて

らいおんの箱絵でおなじみの「よいこのおどろぐばこ」はレトロかわいいデザインが人気のロングセラー。製造する株式会社デビカは、学童や家庭、オフィス向けの文具を中心に価値ある商品づくりに取り組んでいる。



紙のクリップ
文房具屋さん大賞2024入選。100%紙製でシュレッターOK

めもかん らいおん
読者プレゼント ※詳細は下記
まあるい缶に入ったメモ。真ん中で折るとメッセージカードに

らいおん アラビックのり
ヤマト株式会社の液体のり。アラビックヤマトとコラボ

日本のお米で つくったねんど
国産米の米粉を使用。よく伸びて使いやすい粘土。名古屋市ふるさと納税の返礼品

よいこのおどろぐばこ らいおん図案ノート
マルマン株式会社・図案スケッチブックとのコラボ商品

3機能はさみ
はさみ、プルタブ起こし、キャップ開けができる

らいおんふせん 文具シリーズ
ブック型の台紙の中に、文具型のふせんをセット



瞬足なわとび
アキレス株式会社の人気ブランド瞬足とコラボ。名古屋市ふるさと納税の返礼品

よいこのおどろぐばこ
50周年記念によいこのおどろぐばこ 金のらいおんを発売

読者プレゼント
こだわりがつまった シリアルナンバー入りの キャリーバッグも発売中

らいおんのヒミツ
「よいこのおどろぐばこ」の箱絵には、「大切な道具をずっと安全に守ってもらいたい」との思いを込め、らいおんの力強さ、優しさ、そしてかわいらしさのイメージを重ねている。

読者プレゼント
めもかんらいおんを 抽選で3名様にプレゼント!
ハートのらいおんが「守山フリモ」のどこかに隠れているよ!何ページに隠れていたかを入力して応募してね。いろいろなららいおんが隠れているから、間違えないでね!
応募締切:4月10日(水) 応募!

めもかん らいおんは3種類。どの色が届くか楽しみ♪

レトロなおどろぐばこから愛されるキャラクターへ

株式会社デビカは学用品debi kaと事務用品axis、二つのブランドを掲げる文具メーカー。全国の学校や文具店、量販店に商品を卸すほか、通信販売も行っている。前身の株式会社大和は、昭和23年



ランドセル用パッド ランドセルを快適に
爽快背あてパッド
↑立体メッシュでランドセルと背中との間に隙間を作り、背中への負担を軽減。夏の暑さ対策に →やわらかクッション素材で、肩への設置面積を増やし荷重を分散。肩への負担を軽減



イクモク知育ゲーム イロメモリー
優しい色合いと、木のぬくもりが特長のイクモクシリーズは、子どもの知育や高齢者の認知症予防にぴったり。記憶力を鍛えるイロメモリーは、複数の遊び方で楽しめる

に名古屋市北区で創業した。当初は、画板や書道セットなどの学童用品を中心に販売。昭和49年に守山区に移転し、平成12年に現社名に変更した。「現在は住宅や工場に囲まれているが、移転した頃は瓢箪山駅から社屋が見えるほど広々としていました」と三代目の代表取締役社長・林俊孝さんは語る。

看板商品のよいこのおどろぐばこは、発売53年を迎えるロングセラー。サイズのパリエーションは増えてきたが、発売当時からデザインは変わらない。「実は20年ほど前、売れ行きが落ち込みリニューアルを検討したことがありましたが」と総務部の小島孝加代さんは振り返る。紙製より丈夫なプラスチック製の人気が高まった時期だった。しかし社内から反対の声が上がり、リニューアルは見送られた。すると、10年ほど前から、あたたかみのある紙製の風合いや、箱絵のレトロなデザインが注目されるようになった。

現在は、らいおんのキャラクターやロゴを生かしたライセンスビジネスとしてペンケースやポーチ、ふせんなどを販売。他文具メーカーのロングセラー商品や、異業種とコラボするなど、多彩な商品を展開している。「昔ながらのデザインを大切に守り続けたからこそ、今があると思います」。林社長をはじめ、社員皆がキャラクターに愛着を持っている。

ニーズを捉えた商品を生み出し続ける
株式会社デビカの商品は約600アイテム。年間30〜50アイテムを開発



株式会社デビカ 代表取締役 社長 林俊孝さん
女性社員も活躍。社員同士の打合せからアイデアが生まれることも多い

している。「東京支店と大阪支店に商品企画室があるのですが、アイデアは定期的に全社員から募っています」と林社長。社員同士の打合せや雑談、取引先や協力工場からの提案、お客様の声、SNSなど、さまざまなところにアイデアの種があるという。「何がヒットするかは出してみないと分からない。発売することに価値がある。小ロットで少ない数から製造できるようにしたので、試験販売で売れ行きが良ければ順次拡大していきます」。

よいこのおどろぐばこをはじめ、イクモクシリーズやランドセル用品、アキレス株式会社とコラボした満足なわとびなど売れ筋の定番商品も多い。「時代に合っているもの、暮らしに必要とされているもの、お客様に納得してもらえるものがヒットにつながっています。ニーズを的確に捉

変化に対応できる商品構成で 選ばれる、喜ばれるアイテムを作っていきたい

え、いかに商品に反映させるかが大切。変化に対応できる商品構成で、選ばれる、喜ばれるアイテムを作っていきたい」と林社長は語る。

社会・地域課題に取り組むSDGsを推進

株式会社デビカでは、子どもや家庭にとって価値ある商品づくりを通して、「将来継続可能な社会への転換」を課題に掲げている。地球儀・世界地図の収益金の一部をSCCHF C(NPO法人カンボジアの健康及び教育と地域を支援する会)などに委託し、「井戸を世界中に22万基掘る会」を支援している。

また、定年後の再雇用や障がい者施設への業務委託などを継続。「働き方の見直しを常に行い、一人ひとりに合った働き方で長く勤めてもらえるようにしたい」と話す。リサイクル素材やバイオマスプラスチックなど、環境への負担を軽減する素材の使用にも積極的に取り組んでいる。

「今後は地域とのつながりを大切にしたい」と林社長。「よいこのおどろぐばこ」の会社が守山区にあることを、もっと多くの方に知っていただきたい。本社で直接商品を見て、ご購入いただけます。お気軽に足を運んでください」。

information
株式会社デビカ
名古屋市守山区小六町5-22
TEL 052-794-2611
商品購入等は9:00~17:00(平日のみ)

5いあんグッズは 星屋BOOKS新守山店でも購入できます



「井戸を世界中に22万基掘る会」の支援で、2023年度までに15基の井戸が完成している。2024年の能登半島地震では、経済産業省から要請を受け防犯バザー4200個を被災地へ届けた